



MIYAZAKI CITY



宮崎市の今を見つめ、未来へつなぐ

みやざき市議会だより

vol. 20

令和8年4月発行

3月定例会号

定例会は年4回



高岡中学校

年4回発行 発行/宮崎市議会 編集/広報広聴委員会



もっと身近な市議会へ 「子ども議会」実施!

令和5年度から、中学生の皆さんと交流しながら
議会の仕組みを楽しく学んでもらう「子ども議会」を実施しています。
身近な地域の課題を自分事として捉え、どう解決していくか。
この体験を通して、自分たちの意見がまちづくりにつながる大切さを
実感してもらうことを目指しています。



東大宮中学校

詳しくは、P12へ

ひなた中学校 (昼間部)



開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで読み取って活用してください



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会DX
みやだん
ホームページ

Contents

- 02 一般質問
- 08 常任委員会の審査報告
- 09 提出議案の議決結果
- 10 議会と語る会
- 12 子ども議会 / 編集後記





Q 一般質問とは？

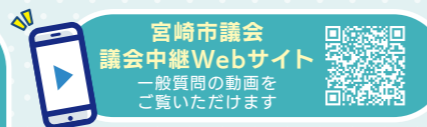
議員から市政の方針を問うものです。

令和8年第1回(3月)定例会では、3月2日～5日までの4日間にわたり、20人の議員が質問しました。その中から主なものを、登壇順にご紹介します。



令和8年 第1回(3月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(一般質問時の会派)・質問内容を掲載しています。



3月2日(月)

- 1 徳重 淳一 (立憲・国民・社民の会) 若者支援の奨学金返還支援事業 / 経済対策 / 児童クラブ / 大瀬町の地籍調査 / 新たな地域クラブ活動「MIYA活」推進事業について
- 2 中川 義行 (立憲・国民・社民の会) 市役所の働く環境 / 会計年度任用職員制度の改善 / 納骨堂等の整備 / 青島出張所の要員配置・機関員手当 / 部活動の地域展開について
- 3 日高 昭彦 (新政みやざき) 市長の政治姿勢(農林水産業に対する捉え方・消費税減税による影響) / 災害対策 / 水産業の将来 / 青島地区の課題について
- 4 長友 紅緒 (公明党) ひなたフェス 2026 / 東大宮中の自転車通学 / 体育館の酷暑対策 / 田野体育館 / 木崎浜の混雑対策 / 大淀川学習館の閉館等について
- 5 伊知地孝美 (政友会) 農林水産業振興基本計画 / 下水道ウォーターPPP / メガソーラー / ごみ処理(亜臨界水) / 田野地域の課題(施設利用等)について

3月4日(水)

- 11 黒木コウイチロウ (市政同志会) 市長の公約(小中一貫教育の実現・産業用地の確保) / 施設評価 / 公共事業の入札 / 民生委員・児童委員の確保 / 当初予算案について
- 12 外山ちぐさ (日本維新の会) ふるさと納税 / 市長選挙・市議補欠選挙 / 学校給食の無償化 / 宮崎市犯罪被害者等支援条例 / 消防団 / 街路樹の維持・管理等について
- 13 松山 泰之 (政友会) 口蹄疫対策 / 睡眠時無呼吸症候群 / 美しい環境づくり / 不登校生徒への対応 / 中学校での違法薬物等の注意喚起について
- 14 伊豆 康久 (日本共産党) 農業の基盤整備 / 道路行政 / 住宅リフォームへの支援 / 市民の安全 / 人権の尊重 / 過誤納金返還について
- 15 今田 裕信 (同志会) 危機管理 / 公共施設・周辺整備 / 農林水産業 / 諸問題(脱炭素先行地域づくり・コミュニティ交通の充実・自治会の運営)について

3月3日(火)

- 6 森 太 (市政同志会) 医療 / 地域の課題 / 消防 / スポーツランドみやざき / 道路 / 農業について
- 7 中村 博志 (令政会) 佐土原地域の資源を生かしたにぎわいづくり / 中学校の部活動地域展開 / 消防行政 / 行政の効率化について
- 8 持原 将之 (未来新政会) 学校のあり方アンケート / 旧生目台西小および小中一貫校 / 給食無償化 / 給食施設 / 青少年指導委員 / 健康ふくしまつりについて
- 9 太場 祥子 (公明党) 子どもの権利を大切に宮崎市 / 性の多様性の尊重 / プロスポーツと宮崎市の観光 / 防災士の活用 / 平和教育の充実について
- 10 前田 廣之 (前新会) 福祉行政 / 防災対策 / ウォーターPPP / 消防行政 / 道路行政について

3月5日(木)

- 16 河野 克武 (前新会) 日南海岸国定公園 / 高齢者を見守る社会の構築 / 防災・減災・防火対策 / 宮崎市橋山森林公園 / 大淀川学習館の閉館について
- 17 高山 秀明 (前新会) 国スポ・障スポのボランティア / 小中学校の清掃 / 給食施設のあり方 / 農業用インフラの維持管理 / 旧高岡温泉の進捗等について
- 18 富永 千香 (前新会) 子どもの権利擁護の実効性 / 子どもの遊び場づくりプレパーク / 学校図書の実用と学校司書のあり方 / 動物愛護センターについて
- 19 中村 鉄兵 (令政会) 大淀地区交流センター / 新庁舎整備事業 / 自転車規則の周知について
- 20 島田 健一 (公明党) 郷土の偉人「高木兼寛先生」の顕彰 / 防災対策 / 高齢化社会への対応 / 子ども対策 / 建築工事の発注 / 誘致企業への支援等について

1 徳重 淳一
立憲・国民・社民の会
質問内容を視聴することができます

若者支援の奨学金返還支援事業

- 問 令和8年度に、市独自の奨学金返還支援事業に取り組む理由は。
- 答 本市も多くの若者が市外へ流出したまま、戻ってこない。今後の力強い経済成長のためには、地域の人手

2 中川 義行
立憲・国民・社民の会
質問内容を視聴することができます

市役所の働く環境

- 問 心の病での休職者数、時間外勤務の推移は。
- 答 令和5年度55人、37万575時間、令和6年度67人、39万3千6時間である。

会計年度任用職員制度の改善

3 日高 昭彦
新政みやざき
質問内容を視聴することができます

市長の政治姿勢

- 問 今回一般会計当初予算2,040億円の農林水産業が占める予算は39億7,958万6千円で前年度より3.3%増。農林水産業に関してどのように捉えているか。
- 答 「外貨を稼ぐ産業」へと発展させ、

4 長友 紅緒
公明党
質問内容を視聴することができます

ひなたフェス 2026

- 問 今年9月に再び「ひなたフェス」が開催されることが決定したが、前回の課題である宿泊先不足対策として、行政主導で行う「イベント民泊」を実施する考えはないか。

不足解消と、若者の定住支援は重要。その解決策として、奨学金返還支援制度を新設した。奨学金の返還支援により、若者の可処分所得を増やし、都市部との所得水準の格差を縮め、宮崎で働く若者の暮らしをより豊かにし、地元定着を力強く後押しし、多くの人々から『選ばれるまち』の実現を目指す。

児童クラブ

- 問 若者たちの宮崎での暮らしを応援するため、児童クラブの入所要件を最低でも保育所と同等の保護者の月

職員数は。

- 答 1,435人で全職員の34.9%。
- 問 再度の任用の試験を廃止できないか。
- 答 令和8年度以降、新採用職員から回数上限を撤廃する。
- 問 パワハラ相談は。
- 答 個別の状況に応じ対応している。

納骨堂などの整備

- 問 みたま園敷地内に納骨堂を整備する考えは。
- 答 有力候補地の一つと考える。
- 問 今後、公益財団法人が納骨堂の経営許可を受けられるよう条例改正は。
- 答 市営墓地のあり方検討結果を踏まえ判断したい。

農林水産業の持続的な発展と地域経済の成長を実現していく。

災害対策

- 問 南海トラフ巨大地震の被害想定と避難タワーの整備はどうなっているのか。
- 答 地震や津波による死者数の想定は約1,800人。避難タワーは、地域ごとに具体的な建設場所や規模、構造など検討を行い、事業を進める。

水産業の将来

- 問 「海藻養殖実証試験支援事業」の進捗状況は。

- 答 宿泊需要の推移を注視しながら、関係団体と連携し、検討する。

主要な体育館の酷暑対策

- 問 大きな試合が行われている佐土原・天ヶ城公園・清武体育館にエアコンを整備する考えはないか。
- 答 利用環境のさらなる向上を図るため、大型扇風機の追加配備を進める。

木崎浜海岸の混雑対策

- 問 来年の元日も大混雑が予想されるが、一方通行にするなど、対策を打てないか。

60時間以上の就労の要件に改善する考えはないか。

- 答 児童クラブは、保育所などの要件を参考に、就労要件を「1日4時間以上、かつ月15日以上」とするなど、細かく設定している。しかしながら、共働き世帯やひとり親世帯の増加、さらには多様な勤務形態への変化に伴い、放課後の児童の居場所に対するニーズは以前にも増している。令和8年度の「児童クラブ管理システム改修事業」において、この就労要件を含めた入会申請要件全体の見直しを進めていく予定である。

青島出張所への要員配置

- 問 必要隊員数を完全配置する考えは。
- 答 適切な人員配置を調査する。

機関員手当

- 問 他市の機関員手当の事例は。
- 答 中核市50市中、35市で支給。
- 問 緊急走行の交通事故、機関員に処分は。
- 答 事情を勘案し懲戒処分を行うか判断。

中学校部活動の地域展開

- 問 認定地域クラブの教育成果を高める課題は。
- 答 国からは学校との情報共有や連携が示されている。

- 答 海面養殖のヒジキについては、宮崎市漁協などと連携し実証試験及び生育調査を実施している。陸上養殖のクロノリは用地の条件が厳しく進んでいない。

青島地区の課題

- 問 老朽化している「道の駅フェニックス」の今後はどうなるのか。
- 答 「事業用定期借地方式」を採用して進める。令和12年度中オープンを目標として進める。
- 問 休止している白浜海水浴場の今後は。
- 答 夏季限定でなく通年での利活用に向け検討を進めていく。

- 答 安全上の懸念は理解しており、道路管理者である県に対して、情報を共有する。

「津波一時避難場所」最適化計画策定事業

- 問 令和6年3月議会で津波一時避難場所の課題を取り上げてから、逃げる場所を確保するというハード面の整備を着実に進めていただき感謝。次はソフト面。各地区の防災対策に行政職員の伴走支援をお願いできないか。実効性のある避難訓練など、地域への伴走支援にもつながるよう取り組む。



5 伊知地 孝美
政友会

質問内容を視聴することができます



次期宮崎市農林水産業振興基本計画

問 次期基本計画策定にあたり市長の考えは、私の公約と総合計画の指針をしっかりと反映させ、本市農業を「持続可能で魅力的な産業」へと進化させていけるよう取り組みたい。

下水道ウォーターPPP

問 官民連携運営事業導入には、どのような効果を期待しているか。

答 ①業務の効率化②業務の迅速化③安定的な財源確保の効果を期待している。

メガソーラー

問 不適切な業者から地域を守る条例やガイドラインの制定に向けた協議はできないか。

答 現在、国において、規制強化に向けた取り組みを進めており、まずは国の動きを注視したい。

本野原遺跡

問 遺跡の活用をどのように広げていく計画なのか。

答 見学者が利用しやすい環境整備に努め、専門委員会や国、県との連携を図り、地域と協働した企画なども検討したい。

田野体育館の利用

問 利用者負担を軽減する観点から、常設されていないコートラインを常設できないか。

答 代替手段として簡易ラインマーカーを試験的に導入し、検証したい。

9 太場 祥子
公明党

質問内容を視聴することができます



子どもの権利

問 子どもの権利についての市長の認識を問う。

答 全ての子どもが一人の人間として尊重され、自分らしく生きるため、社会全体で等しく保障されるべき、かけがえない権利と考えている。

プロスポーツと宮崎の観光

問 テゲバジャール宮崎J2昇格を契機に観光・経済の活性化に市長はどう取り組むのか。

答 テゲバジャール宮崎のJ2昇格は、市民に大きな感動と勇気をもたらす快挙であり、心よりお祝いを申し上げます。新たな誘客を見込めるチャンスと認識しており、この好機を逃すことなく、関係機関と連携を図りながら、効果的な手法の検討や受け入れ態勢の整備に努めたい。

平和教育の充実

問 市民の平和意識の醸成のために、市長は平和事業をどのように取り組むのか。

答 近現代史の拠点として、再構築を検討している生目の杜遊古館における戦争関連の悲惨さや平和の尊さを実感できる資料の展示をはじめ、平和教育や啓発活動を継続していくことで平和な社会の実現に取り組む。

6 森 太
市政同盟会

質問内容を視聴することができます



将来的な診療体制崩壊のリスク

問 夜間急病センター小児科は大病院や勤務医の協力で運営されているが、地域医療の柱である開業医の当直医が大幅に減少している。このままではシステム全体のバランスが崩

れ、撤退ドミノや体制崩壊につながり、近い将来、現在の診療体制を維持できなくなる可能性がある。市として、このリスクをどのように認識しているのか見解を問う。

答 夜間急病センター小児科を支える開業医の減少は、体制全体に影響する非常に大きな問題であり、大学などからの協力だけでは診療体制の維持が困難になる事態も想定されることに強い危機感を持っている。市は宮崎市郡医師会、県立宮崎病院、宮崎大学、宮崎県、関係自治体とともに「小児救急医療に関する検討会」を

設置し、県央地区の小児救急機能維持に向けた協議と情報共有を継続している。その中で毎年、次年度の夜間急病センター小児科の診療体制確保も確認しており、直ちに現体制が維持できなくなる状況ではないが、持続可能な小児救急医療体制の構築に向け、関係機関と協議・検討を重ねて取り組んでいく。

10 前田 廣之
前新会

質問内容を視聴することができます



福祉行政

問 介護認定調査の効率化の状況は。

答 受託事業者に介護認定調査を依頼して調査票が提出される期間については、令和6年度平均の21.8日から、現在は、16.7日までに短縮してい

る。申請から認定決定までの平均日数は48.4日から、現在は約38日となり、昨年度と比較し約10日間の期間短縮を実現した。今後もさらなる業務改善に努めていく。

道路行政

問 宮崎駅東通線を活用した交通網整備は考えているのか。

答 交通事業者との間で、新たなバス路線の開設に向けた協議を重ねているが、運行計画の策定に至っていない。本市における東西の円滑な移動および物流を支える重要な交通基盤であるため、

将来的な路線開設に向け交通事業者と粘り強く協議を進めていく。

ウォーターPPP

問 市として、本事業への地元企業の参画をどのように考えているのか。

答 地域に精通した地元企業の存在は不可欠であると認識している。地元企業の参画は欠かせないものと考えており、今後の市場調査において、事業者の意向や参画意欲などを的確に聴取し、地元企業が主体的に参画できる仕組みを検討していく。

7 中村 博志
令政会

質問内容を視聴することができます



佐土原地域の資源を生かしたにぎわいづくり

問 石崎浜周辺やオオニベ釣り大会を、今後どのようににぎわいづくりにつなげていくのか。

答 石崎浜や鯨鯨館などを結びつけ、継続的

にぎわいにつなげることが重要。必要な支援や環境整備を庁内で検討する。

中学校の部活動地域展開

問 『MIYA活』推進事業とはどのような取り組みか。また、参加者にはどの程度の受益者負担を求めているのか。

答 指導者謝金、認定地域クラブ活動補助、困窮世帯への参加費などの支援を行う。参加者負担は月額2,000円と保険料800円(年間)である。

消防行政

問 消防団活動アプリの機能に関する意

見集約ではどのような声があったか。

答 「消火栓の位置を常時確認したい」という要望があり、開発業者が前向きに検討しており早期改善を図る。他の要望も可能なものから順次対応する。

行政の効率化

問 教頭一人が80個超の鍵を管理する例も。学校施設の安全性と教職員の負担軽減のため、マスターキーの更新・統一化を進めるべきでは。

答 働き方改革や防犯・防災の観点から必要と認識しており、マスターキー更新を含め効率的な鍵管理を検討する。

11 黒木 コウイチロウ
市政同盟会

質問内容を視聴することができます



市長公約

問 本市をどのようなまちにしていきたいのか。

答 変化を恐れることなく、本市が持つ無限のポテンシャルを最大限に引き出し、挑戦し成長する開かれたまち

への歩みをさらに加速させていくため、職員一丸となって全力で取り組む。

問 教育の質の向上として、基礎学力の向上というテーマに真正面から向き合い、小中一貫校をどのように全学的に展開していくのか。

答 本市初の小中一貫校としてスタートする生目台地区での取り組みを踏まえ、他の地域においても施設一体型や連携型といった、多様な形態での小中一貫教育の可能性を検討していく。

問 50ha以上の産業用地の確保策を

どのようにしていくのか。

答 適地調査により選定した候補地をはじめ、農地転用の可能性も排除せず、企業ニーズに応じた新たな産業用地の開発を進めていく。

民生委員・児童委員の確保

問 民生委員を自治会任せで選ぶのは難しいなどの問題について、当局はどのように対応していくのか。

答 なり手確保対策委員会と連携を図り、自治会や地区社会福祉協議会などの関係団体から意見をいただきながら、今後の対応を検討していく。

8 持原 将之
未来新国会

質問内容を視聴することができます



今後の望ましい学校のあり方に関するアンケート結果

問 結果をどのような考えで検討していくのか。

答 市民の皆さまが将来に危機感を持ち、未来を想定していることを認識した。

子どもたちの学びを将来に渡って保障するためには何が重要かを大切にしながら、環境の整備を進めていきたいと考えている。現在、「教育環境の整備に関する基本方針」策定の準備を進めている。

旧生目台西小学校の跡地活用

問 いつまでどの部署が責任をもって方針を示すのか。

答 できるだけ早期に利活用の方針を決定する必要があると認識している。引き続き検討を進めたいと考えている。

問 地域住民や団体などからの意見聴取

やニーズ調査を実施できないか。

答 公的利用の意向がない場合、サウンディング調査を行うなど、地域を含め外部からも意見などを伺いながら検討することになると考えている。

小学校の給食無償化

問 無償化に伴い、PTAへの補助金は継続するのか。また、PTA雇用の代わりに会計年度任用職員を配置する考えは。

答 令和8年度も継続する方針である。学校納入金関係について事務室内における業務の整理などを行い、学校事務体制の見直しの取り組みを進めたいと考えている。

12 外山 ちぐさ
日本維新の会

質問内容を視聴することができます



市長選挙・市議補欠選挙

問 市長選挙・市議補欠選挙における、開票作業に要した時間と人員はどのくらいか。

答 1月25日に執行された宮崎市長選挙、宮崎市議会議員補欠選挙の開票作業

には367名が従事し、2つの選挙の開票を並行して行った。開票作業は、午後9時30分に開始し、市長選挙は午後11時15分に、市議会議員補欠選挙は午後11時55分に開票作業が終了しており、開票に要した時間は、市長選挙が1時間45分、市議会議員補欠選挙が2時間25分となった。

問 新富町議補欠選挙において、タブレットを使った電子投票が導入された。全国では12例目、九州・沖縄では初の試みで、開票作業に要する人員・時間を半分に削減できた。本市でも導入すべきだ。

答 新富町においても、開票作業に従事する職員の削減や開票時間の短縮のほか、無効票の減少などの効果がみられたとのこと。今後、導入自治体が増加すると見込まれることから、電子投票導入にいたる経緯やメリット・デメリットなどについて、さらなる調査・研究を行いたいと考えている。



13 松山 泰之
政友会



質問内容を視聴することができます

口蹄疫対策

問 隣国で発生しているが防疫体制はどうなのか。

答 県との連携にて空港やホテルなど観光業にも協力依頼し、防疫マットの徹底および獣医師との巡回を行い消毒液な

ど備蓄も適正である。宮崎大学との連携をはかり将来にも備えたい。

不登校生徒への対応

問 教育支援教室の状況と進路指導はどうなのか。

答 近年での利用は110名前後で、高校のパンフレットや体験入学の案内など丁寧に取り組んでいる。

中学校での違法薬物の注意喚起

問 将来に備えた防止対策はどうか。警察を招いた授業を全校で実施できな

いか。

答 保健体育の時間に教員による授業を行うほか、薬剤師・医師・県警を招き年一回の指導をしている。さまざまな関係機関と取り組む。

睡眠時無呼吸症候群の啓発

問 高血圧・糖尿病の合併症や眠気による交通事故のリスクを抱えているが対策は。

答 保健センターで専門的なアドバイスをするなど丁寧に対応する。また、出前講座などで睡眠の重要性を周知する。

14 伊豆 康久
日本共産党



質問内容を視聴することができます

住宅リフォームへの支援

問 本市には多数の中小の事業者があり、本市の経済や市民生活は成り立っている。12月臨時議会時には物価高騰対策の交付金の残額11億円は事業者支援に充てるとのことだった。

2年続けて佐土原、生目、清武、田野、高岡の5商工会から出された要望書には、地域経済への需要喚起と消費拡大などに向けた施策の拡充があり、住宅リフォームへの助成は要望に合致した事業だ。宮崎民主商工会からも住宅リフォームへの助成の要望が例年出されている。しかし今議会でも事業化されていない。西都市、国富町は2千万円程度の予算で事業化しており、予算額の8倍から10倍のお金が地域に回っている。助成金は現金でなく地元で使える商品券で支給され、地域内での経済循環が強化

されることで、両自治体はともに良い事業評価をしている。本市も住宅リフォーム助成を事業化すべきだ。住宅リフォーム支援事業は地元経済への波及効果が期待できる一方で、広く公平に市民生活の下支えを行う事業ではないことや、交付金の推奨メニューとなっていないため実施は見送った。

17 高山 秀明
前新会



質問内容を視聴することができます

国スポ・障スポのボランティア

問 指揮命令系統、班長制度、統括責任者の配置について伺う。

答 責任者として統括職員を配置、その下に業務別の係リーダー職員を配置し、受付案内、場内整理、式典補助、

救護などの業務を、現場で自律的に動ける体制を敷く予定である。

旧町域における文化財標識や看板

問 文化財標識や説明板などの更新を、今後はスピードを上げて対応する考えはないか。

答 年間の対応件数を増やすなど迅速化について検討したい。

給食施設のあり方

問 大規模給食センターを整備する場合、考え方はどのようなものか。

答 各手法の特性や、本市への適応性を十分に精査することが必要と考えている。

旧高岡温泉やすらぎの郷の進捗

問 新しく生まれ変わるにあたり、どのようなサービスが提供される予定なのか。

答 「湧かす」をコンセプトに、ブックシェアラウンジ、あそいくプレイランド、カフェ・レストランを整備する。温泉施設では、美人の湯として親しまれた泉質を生かし、新たに家族風呂を整備し、サウナ設備の充実を図る計画となっている。

18 富永 千香
前新会



質問内容を視聴することができます

子どもの権利擁護

問 (仮称) みやざきこどもセンターに独立性のある権利擁護の相談窓口を設置できないか。

答 専門的知見を持つ職員を配置した安心して相談できる窓口を設置するなど、

家庭、学校、地域社会に継続的な啓発活動を行い、社会全体で子どもの権利を尊重し見守る意識を醸成する。

子どもの遊び場プレーパーク事業

問 常設が困難なら地域格差是正、初期費用の抑制、災害時の活用の可能性も併せて、広く活用できるプレーカーの導入を検討できないか。

答 成果や地域ニーズを確認し、有効性や課題などを検証する。

学校図書館充実と学校司書のあり方

問 業務量が多い大・中規模校への読書活

動アシスタントの追加配置や学校司書を正規雇用にはできないか。

答 業務実態調査結果を詳細に分析し、適切な配置について検討する。

動物愛護センターのあり方

問 殺処分最終判断を外部専門家や幅広い職員で共有する合議制にし、ボランティア団体への照会を増やし今より譲渡を増やせないか。

答 各職員が把握する情報の共有を図り多角的な評価体制に努め、ボランティア団体とも協力しながら譲渡を推進する。

15 今田 裕信
同志会



質問内容を視聴することができます

新田原基地F-35Bの騒音

問 訓練時の騒音問題に対し、本市はどのように取り組むのか。

答 国より示された負担軽減策に関する情報などを市のホームページに掲載し、積極的に情報共有を図っていく。

施設評価のあり方

問 現在、評価素案を公表し、パブリックコメントを実施しているが、案を公表する前に市民などの意見を確認すべきではないか。

答 施設の種類や内容によって対応はさまざま。今後は評価案の公表内容や方法、パブリックコメントの周知方法など、工夫の余地がないか検討していく。

石崎の杜鯨鯨館北側の枯れ松伐採と跡地利用

問 枯れている松を伐採しオートキャン

プ場などをつくる考えはないか。

答 現在、県と枯れ松については伐採後の撤去も含め協議を進めている。跡地の利用については具体的な検討に至っていない。

自治会の運営

問 新年度予算における、自治会運営に対する新規事業とはどのようなものか。

答 自治会が管理している防犯灯1基当たり300円の増額、また公民館を所有している場合は年額9万円を増額、所有していない場合も年額4万円を支援する事業である。

19 中村 鉄兵
令政会



質問内容を視聴することができます

大淀地区交流センター

問 ふるさと愛寄附金を活用し、交流センター整備の財源に予算措置できないか。

答 今回の予算で、将来の公共施設の老朽化や更新などに備え、初めて12億円を「公共施設整備等基金」に積み立てている。

新庁舎整備事業

問 新庁舎の建設費の一部について市民や企業が寄附という形で関わる事ができる仕組みを検討できないか。

答 新庁舎建設の財源確保にもつなげられる有効な方策と考えており、今後、検討を進める。

問 寄附をいただいた方やクラウドファンディングをされた方の名前や思いを、庁舎内に銘板などの形で残すことはできないか。

答 今後、新庁舎の実設計を進めていく中で、銘板を設置する場所や基準

などについて、検討を進める。

自転車規則の周知

問 今回の法改正を契機に、どのような自転車政策や交通安全施策を進め、市民の安心と安全を高めていくのか。

答 誰もが安全で快適に走行できる道路環境の整備、シェアサイクルの活用促進など、市民の利便性向上の視点から総合的に取り組む。

問 自転車規則の周知、安全対策、自転車の危険な運転に新しく制度が導入されるが、本市の見解は。

答 制度を正しく理解していただくことが重要。

16 河野 克武
前新会



質問内容を視聴することができます

日南海岸国定公園

問 道の駅フェニックスの民設民営に際し、景観保護を絶対条件とし、事業中断時の原状回復義務などを明文化すべきだ。

答 景観維持を厳格審査。契約で責任範囲を明確にし、リスク管理を徹底する。

高齢者を見守る社会構築

問 介護職の負担軽減のため「介護助手」を地域団体と連携し幅広い層へ周知できないか。

答 事業推進のため補助事業を実施。事業者と連携し、自治会などへの周知も検討する。

防災、減災、防火体制

問 ①物資供給の実効性確保に向けた再調査②避難行動要支援者の情報の共有体制構築③家屋修繕業者の情報を被害調査の時に周知できないか。

答 ①供給体制は再調査②アプリで支援者へ

の情報共有が可能になる③今後、協議する。

椿山森林公園

問 公園に体験型施設の整備と、未利用市有林を民間に貸し出す仕組みの構築を。

答 市有林貸し出しは具体的な提案に柔軟な対応をする。

大淀川学習館の閉館

問 生体展示の継続。改修コストを明示しパブリックコメント窓口などの周知徹底をすべきだ。

答 詳細資料を公開。市ホームページの新着情報や窓口での発信を行う。

20 島田 健一
公明党



質問内容を視聴することができます

郷土の偉人「高木兼寛先生」の顕彰

問 明治から大正にかけて約40年間続いた、脚氣の原因を「栄養(食事)」とするか「感染症」とするかを巡る脚氣論争を題材とした演劇「須く、

一步進む」の宮崎公演が4月に開催されるにあたり、市長の思いと高木先生の顕彰について見解を伺う。

答 今回の演劇は、これから社会を担う若い世代が高木先生の功績を知っていただく好機と考え、高校生以下の入場料を無料としている。宮崎県の偉人という観点から県内の大学・高校・小中学校などへ周知し、若い世代への情報発信にも努めている。多くの方に世代を超えて観劇していただき、高木先生への理解を深め、郷土への思いを強くしていただくことを期待している。現在、高木兼寛顕彰会により高岡総合支所内

に顕彰コーナーを設け、功績を紹介するパネルや書などを展示している。

防災対策

問 避難所の質の向上とTKB(トイレ・キッチン・ベッド)整備は災害関連死防止に重要である。キッチンカー・トイレカー・トレーラーハウスなどの動くインフラについて、民間事業者などと災害協定を締結する考えはないか。

答 トイレカーを含む災害対応車両の確保は広域の活用のほか、民間事業者などとの災害協定の締結も視野に入れて取り組んでいく。



常任委員会の審査報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。3月定例会の審査報告の主なものをまとめました。



総務財政委員会

この事業に注目!! 通学路防犯灯設置事業

生徒の通学時における安全の確保のため、周りに民家がなく、自治会では設置が難しい中学校の通学路に防犯灯を設置し、犯罪の抑止に努めます。

予算額 **190万円**

議会からの意見・要望

犯罪抑止に役に立つことであるため、要望のあった場所について、速やかな設置に努め、実際に通学する生徒からも意見を聴取するなど、真に設置が必要な箇所の把握に努めること。



建設企業委員会

この事業に注目!! 資源物(古布・古紙)収集運搬事業

循環型社会への取り組みを進めるため、古布・古紙を資源物として収集運搬し、リサイクルを推進します。また、令和8年4月から、現在収集している衣類に加え、タオル、シーツ、毛布、カーテンなども収集することにより、より一層のリサイクル推進を図ります。

予算額 **3億1,860万円**

議会からの意見・要望

注意事項も含めた回収品の変更について、市民に対して丁寧な周知に努めること。



文教民生委員会

この事業に注目!! 新たな地域クラブ活動「MIYA活」推進事業

少子化が進む中、生徒が継続して活動できる環境を維持するため、令和8年秋以降、休日の部活動を「学校単位」から「市内7エリアの地域単位」へ移行します。

予算額 **8,100万円**

議会からの意見・要望

地域や競技によって開始時期や指導体制などに格差が生じないように努め、指導員の配置は関係団体と十分協議すること。また、活動継続が困難な生徒への支援や移動手段、用具の運搬、経済的な負担の軽減など、生徒や保護者の不安に寄り添い丁寧に対応すること。



市民経済委員会

この事業に注目!! 自然体験等魅力向上・発信事業

新たな観光需要の獲得および観光消費額の増加を図るため、双石山・加江田溪谷、青島エリアの自然体験などを観光資源として活用したコンテンツ開発やプロモーションに取り組みます。

予算額 **540万円**

議会からの意見・要望

観光需要の獲得および観光消費額の増加の可能性を秘めた取り組みと考えられることから、観光客だけでなく、市民に対する周知および情報発信に注力し、最大の成果が得られるよう努めること。



提出議案の議決結果

3月定例会

種類	番号	件名	結果
委員会提出議案	1	宮崎市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決
委員会提出議案	2	宮崎市議会会議規則の一部を改正する規則案	原案可決
委員会提出議案	3	地域公共交通の維持・確保に向けた環境整備を求める意見書案	原案可決
委員会提出議案	4	宮崎市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決
議員提出議案	1	高額療養費の自己負担限度額の引上げの更なる抑制を求める意見書案	否決
議員提出議案	2	復興特別所得税の防衛財源への転用を中止することを求める意見書案	否決
議員提出議案	3	ICT教育推進のみでなく子どもの健康や学力などの検討を求める意見書案	否決
議員提出議案	4	米国とイスラエルによるイラン攻撃に対し平和的な手段による紛争解決を求める意見書案	否決
市長提出議案	1	「令和7年度宮崎市一般会計補正予算(第7号)」の専決処分について	承認
市長提出議案	2	令和8年度宮崎市一般会計予算案	原案可決
市長提出議案	3	令和8年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	4	令和8年度宮崎市国民健康保険特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	5	令和8年度宮崎市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	6	令和8年度宮崎市公園墓地特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	7	令和8年度宮崎市卸売市場特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	8	令和8年度宮崎市母子父子寡婦福祉資金特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	9	令和8年度宮崎市介護保険特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	10	令和8年度宮崎市宅地造成事業特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	11	令和8年度宮崎市債管理特別会計予算案	原案可決
市長提出議案	12	令和8年度宮崎市水道事業会計予算案	原案可決
市長提出議案	13	令和8年度宮崎市工業用水道事業会計予算案	原案可決
市長提出議案	14	令和8年度宮崎市公共下水道事業会計予算案	原案可決
市長提出議案	15	令和8年度宮崎市農業集落排水事業会計予算案	原案可決
市長提出議案	16	令和8年度宮崎市公設合併処理浄化槽事業会計予算案	原案可決
市長提出議案	17	令和8年度宮崎市田野病院事業会計予算案	原案可決
市長提出議案	18	令和7年度宮崎市一般会計補正予算(第8号)案	原案可決
市長提出議案	19	令和7年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計補正予算(第3号)案	原案可決
市長提出議案	20	令和7年度宮崎市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案	原案可決
市長提出議案	21	令和7年度宮崎市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)案	原案可決
市長提出議案	22	令和7年度宮崎市公園墓地特別会計補正予算(第2号)案	原案可決
市長提出議案	23	令和7年度宮崎市卸売市場特別会計補正予算(第2号)案	原案可決
市長提出議案	24	令和7年度宮崎市母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
市長提出議案	25	令和7年度宮崎市介護保険特別会計補正予算(第4号)案	原案可決
市長提出議案	26	令和7年度宮崎市宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
市長提出議案	27	令和7年度宮崎市債管理特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
市長提出議案	28	令和7年度宮崎市水道事業会計補正予算(第3号)案	原案可決
市長提出議案	29	令和7年度宮崎市工業用水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決
市長提出議案	30	令和7年度宮崎市公共下水道事業会計補正予算(第2号)案	原案可決
市長提出議案	31	令和7年度宮崎市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)案	原案可決
市長提出議案	32	令和7年度宮崎市公設合併処理浄化槽事業会計補正予算(第2号)案	原案可決
市長提出議案	33	令和7年度宮崎市田野病院事業会計補正予算(第1号)案	原案可決
市長提出議案	34	工事請負契約の締結について	原案可決
市長提出議案	35	財産の取得について	原案可決
市長提出議案	36	市道路線の廃止について	原案可決
市長提出議案	37	市道路線の認定について	原案可決
市長提出議案	38	宮崎市佐土原体育館等の指定管理者の指定について	原案可決
市長提出議案	39	宮崎市石崎の杜鯨館の指定管理者の指定について	原案可決
市長提出議案	40	包括外部監査契約の締結について	原案可決
市長提出議案	41	宮崎市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定の一部変更について	原案可決
市長提出議案	42	和解及び損害賠償の額を定めることについて	原案可決
市長提出議案	43	宮崎市事務分掌条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	44	宮崎市民プラザ条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	45	宮崎市清武文化会館条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	46	宮崎市職員定数条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	47	宮崎市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	48	宮崎市原油・原材料高対策特別交付金補給金条例の廃止について	原案可決
市長提出議案	49	宮崎市手数料条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	50	宮崎市犯罪被害者等支援条例の制定について	原案可決
市長提出議案	51	宮崎市社会福祉審議会条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	52	宮崎市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	53	宮崎市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	54	宮崎市北部老人福祉センターの管理に関する条例の制定について	原案可決

3月定例会では、市長提出議案90件のうち63件が可決、26件が同意、1件が承認となりました。また委員会提出議案4件が可決、議員提出議案4件が否決となりました。また、諮問3件は異議なしとされ、報告8件については審議が終了となりました。

種類	番号	件名	結果
市長提出議案	55	宮崎市介護保険条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	56	宮崎市農業構造改善センター条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	57	宮崎市ふるさと農産物加工センター条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	58	宮崎市中央卸売市場業務条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	59	宮崎市公設地方卸売市場業務条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	60	宮崎市都市公園条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	61	宮崎市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	62	宮崎市下水道条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	63	宮崎市火災予防条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	64	宮崎市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	原案可決
市長提出議案	65	宮崎市監査委員の選任について	同意
市長提出議案	66	宮崎市固定資産評価委員の選任について	同意
市長提出議案	67	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	68	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	69	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	70	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	71	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	72	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	73	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	74	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	75	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	76	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	77	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	78	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	79	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	80	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	81	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	82	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	83	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	84	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	85	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	86	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	87	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	88	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	89	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
市長提出議案	90	宮崎市農業委員会委員の任命について	同意
諮問	1	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
諮問	2	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
諮問	3	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
報告	1	宮崎市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について	終了
報告	2	専決処分の報告について	終了
報告	3	専決処分の報告について	終了
報告	4	専決処分の報告について	終了
報告	5	専決処分の報告について	終了
報告	6	専決処分の報告について	終了
報告	7	専決処分の報告について	終了
報告	8	専決処分の報告について	終了

賛否が分かれた議案(会派別)

議案番号	3月定例会												
	会派(人数)	前新会(7)	令政会(6)	公明党(6)	立憲国民の会(6)	市政同志会(3)	同志会(3)	政友会(3)	新政みやざき(2)	日本共産党(1)	日本維新の会(1)	みやざき創成会(1)	未来新国会(1)
議員提出議案	第1号	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×
議員提出議案	第2号	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×
議員提出議案	第3号	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×
議員提出議案	第4号	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×
市長提出議案	第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
市長提出議案	第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
市長提出議案	第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
市長提出議案	第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
市長提出議案	第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
市長提出議案	第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

上記結果に印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。 ※鈴木一誠議長(前新会)は、表決に加わりません。

好きな時間の過ごし方は?

余暇を使い、いとこの勧めで始めた四国八十八ヶ所巡り。3~4年で1周し、現在は2周目に挑戦中です。

日高 貞次



子どもの頃の夢は?

絵描き・プランナー。絵と工作が好きでした。ゴッホ、ターナーが憧れ。今スケッチ程度ですが時々描きます。

伊地知 義友



宮崎市議会 議会と語る会 を開催しました!

あなたにとって身近な市議会へ

2月7日(土)に宮崎中央公民館で「議会と語る会」を開催しました。

昨年度に大幅拡充した広聴会の時間配分を継続し、市民の皆さまから幅広いご意見を頂く機会として実施しました。今回は、82名の皆さまにご参加いただきました。市民の皆さまからのご意見を紹介します。

総務財政委員会

テーマ 公共交通について

バス利用者が下車するとき、運賃の支払いとおつりで時間を要し運行が遅れている。

バス専用路線を自家用車が通行している。

大型イベント開催時は大変なにぎわいを見せる一方で、各所で混雑も発生したため、市に対応を求めたい。

JR宮崎駅から宮崎港への直通バスがほしい。

自動運転バスの導入が求められる。他市等では実証実験が行われている。

公共ライドシェアの仕組みと課題の研究が必要。

ぐるっぴーの運行範囲を広げるといいのでは。

文教民生委員会

テーマ 福祉・教育・子育てについて

幼児教育の充実が必要ではないか。

インターネット使用について、子どもたちのリテラシーが必要。

中学校の部活動の地域展開において、中学生の移動時のヘルメット着用が心配。

保育園のゼロ歳児受け入れについて弾力化を求める。

不登校についての取り組みは。

いじめについての状況は。

がんの啓発にもっと力を入れるべき、教育での啓発も必要。

老人クラブ(さんさんクラブ)の会員が減少している。高齢者の福祉サービス、年金の格差が大きいのでは。

学校給食では、地産地消で質の高い食材をしっかりと提供してほしい。

ライブ中継 や 手話通訳 を実施

当日会場へ来場できなかった方にもオンラインでご参加いただきました。ライブ中継にはアンバサダーの皆さんにも加わってもらい、委員会ごとの様子や市民の皆さまからの質問内容などを語っていただきました。

ライブ中継のアーカイブはこちらから▶



当日は手話通訳も実施。多くの皆さまに安心してご参加いただけるよう、準備と工夫を重ねました。

建設企業委員会

テーマ ごみ、未来の動物園について

ごみについて

川床に土砂が堆積している。何年かに一度しゅんせつしているが、恒久的な対策を。

野菜の残りかすを活用したレシピやごみコンポストの周知、ごみ減量方法を周知していくことも議会の役目では。

田んぼや河川に不法投棄があり散乱している。ほかの地域でも見受けられる。

ごみの分別大使の必要性について。

未来の動物園について

小動物と触れ合える施設を増やしてほしい。

観覧車を復活させデートスポットになってほしい。

クラウドファンディングを活用して整備をしては。

市民経済委員会

テーマ 宿泊税、市場の未来について

宿泊税について

宿泊税は具体的に何に使われる予定?

周遊型観光ではなく滞在型観光になる施策を打ってほしい。

宿泊税の用途、市場の未来について委員会の未来予想図を聞きたい。

市場の未来について

新鮮でおいしい、市場ならではの料理を食べられるお店をたくさん作ってほしい。

子ども向けの体験型の遊び場ができるといいのでは。

修学旅行生が市場へ行く経験をすると市場の魅力が分かり、大人になっても利用しやすい。

市場の中に気軽に入れるイメージがないので、もう少し開けた感じにしてほしい。

紙面で紹介しきれなかった市民の皆さまからのご意見、ご感想はこちらから▶



参加した市民の皆さまからの感想

今後とも語る会の継続を期待しています。

もう少し時間を長くともいいのでは。

初参加でしたが意見交換(発言)できて良かったです。次回もまた参加したいです。

本日は大変勉強になりました。ありがとうございました。

大学生×議員でこの会をやりたいです。おもしろかったです!

継続的に開催されれば、また参加したいと思います。

市民が意見を伝える良い機会だと思います。ぜひ続けてください。

アンバサダーとの意見交換会

令和7年11月4日(火)に、宮崎市議会アンバサダーの皆さまとアンバサダー活動のやりがいや困ったことなどをテーマに意見交換を行いました。

当日の様子ははこちらから▶



あなたの“声”、ここからも議員に直接届けることができます!

市民と市議会をつなぐウェブサイト
宮崎市議会 DX
みやだん

議員は市民の代表として、さまざまな問題や課題に対応するために存在しています。

みやだん

議員へ相談
相談したい議員へメッセージを送信できます。

STEP.1 みやだんサイトへアクセス
STEP.2 プロフィール登録
STEP.3 議員を検索
STEP.4 議員へ相談

「みやだん」で、できることは他にも!

活動報告 | 市議会の活動報告を動画などで見ることができます。

議員の情報 | 議員のプロフィールや一般質問を閲覧できます。

子どもの頃の夢は?

プロ野球選手です。たまに夢の中で場内アナウンスが響きます。4番・センター・中村く〜ん。

中村 博志



居住する地域のお宝は?

小戸神社。全国で奏上される「祓詞」筑紫の日向の橋の小戸。その地名が社名です。私は結婚式を挙げました。

田尻 敏行





市内3校の中学生と

「子ども議会」実施!



1/23
金



1月23日にひなた中学校を議場に招き、1月27日に東大宮中学校、28日には高岡中学校へ訪問し、議員と中学生がともに地域課題を考える「子ども議会」を開催しました。

ひなた中学校 の皆さんを議場に招いて「ひなた中学生ができる地域貢献」をテーマに設定し、議員とともに地域課題を考えました。**学年別の班に議員が加わりグループワーク**を行い、その後は**議場での発表**を行っていただきました。

東大宮中学校 では、模擬一般質問と20グループに分かれてワークショップを行いました。普段は質問する側の議員が執行部（市役所側）役となり、中学生からの「学校に自転車置き場を整備してほしい」「若者が遊べる施設を増やしてほしい」などの身近な課題についての質問に答弁を行う形式で議論を深めました。



1/27
火



私たちの意見を議員さんと一緒に考えることは、自分たちの将来にもつながるんだなと思いました。模擬一般質問での議長役の体験では、みんなの意見を取り入れながら進行をしていく大変さを知りました。

東大宮中学校 坂口 ほのかさん

いま自分たちが不便に思っていることを、市議会の人たちに伝えれば実現することもあると知りました。今度から両親が選挙に行く時にはついていき、自分たちの時には積極的に選挙に参加したいと思います。

東大宮中学校 高野 雄平さん



1/28
水



高岡中学校 では、「高岡の未来」「天ヶ城公園」「高木兼寛」という地元に密着したテーマでグループワークを行い、「**特産物高岡文旦を使ったイベントを企画する**」「**高木先生のアニメやドラマを制作する**」など地域の歴史や資源をどう生かすか、活発な意見交換が行われました。

中学生ならではの視点での提案は、議会にも新たな気付きを与えてくれました。この体験を通じ、皆さんが議会や政治を少しでも身近に感じてくれることを願っています。

編集後記

令和7年度も、市議会では「開かれた議会」の実現を目指した取り組み（活動）を行いました。3校と行った「子ども議会」では、子どもたちの柔軟な発想や郷土・宮崎への思いに触れ、未来への頼もしさを感じる機会となりました。また、2月に開催した「議会と語る会」には多くの市民の皆様にご参加いただき、各常任委員会のテーマについて活発な意見交換が行われ、市民と議会をつなぐ有意義な場となりました。

3月定例会では、第6次宮崎市総合計画の重点プロジェクト「経済・社会・未来のまちづくり」の推進と財政健全化の両立を図る予算案について、各委員会が市民目線で厳正に審査しました。今後も開かれた議会運営に努め、市民の声を踏まえ市政の監視と政策提言に取り組んでまいります。

広報広聴委員会 編集委員 押川 幸浩 島田 健一 外山 ちぐさ 西岡 昇司 持原 将之

宮崎市議会公式SNS

宮崎市議会に関する情報をお届けします。



次の定例会は...

6月定例会

6/8月～予定

※会期日程は変更になることがあります。正式な日程が決定しましたらホームページにアップします。

アンケート募集中

市民の皆さまからのご意見・ご要望を次号以降の紙面制作に活かしてまいります。

